

大麦栽培情報

【ファイバースノウ・はねうもち】

No.2

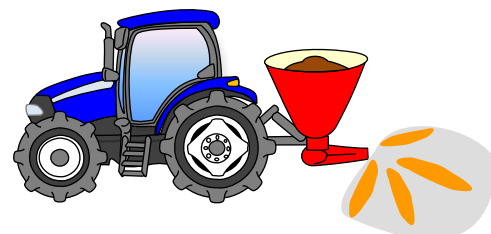
JA福井県
【福井基幹支店】

● 万全の排水対策と適期播種を行いましょう!!

播種のポイント

1. 土づくり

「土づくり肥料」でPHを6～6.5にしましょう。
「ケイカル」 200kg/10a、または、「マグエース」 100 kg/10a



2. 播種：適期播種10月10～20日ごろ

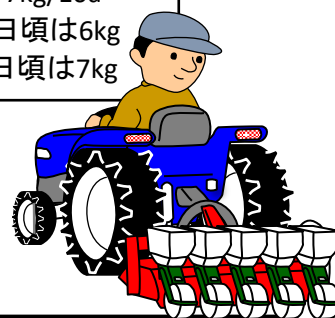
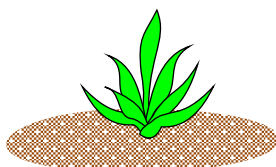
土壤水分条件の良いときに、丁寧な作業を!! 播種は、「10月10日～20日」頃が適期です。「圃場が乾いた状態で」行います。「早播き」は、「茎数過剰」や「初冬～早春の肥切れ」を招き収量や品質の面でマイナス要因になるので極力控えましょう。

- 土壤水分の高い圃場を無理やり耕起し播種しても、出芽率が低く上手く育ちません。やむを得ず播種する場合は、「条播」よりも「散播」をしましょう。

- 播種量「条播」: 6～7kg/10a
- 播種時期: 10月10日頃は6kg
20日頃は7kg

3. 施肥：年内に肥料切れをさせない!!

年内に「肥料切れ」しないように、施肥設計をしましょう。年内に「肥料切れ」を起こして「黄化」すると、茎数確保ができず極端に減収します。『基肥一発肥料』は、緩効性肥料により、年内の「肥料切れ」を防ぎ収量・品質が安定します。また、追肥を散布する必要がなく省力化が図れます。



施肥体系	基 肥	年内追肥	越冬後追肥	穂肥①・②
基肥一発	大麦一発523 40kg	なし	なし	なし
追肥	アグリフラッシュ 40kg	20kg	20kg	20kg

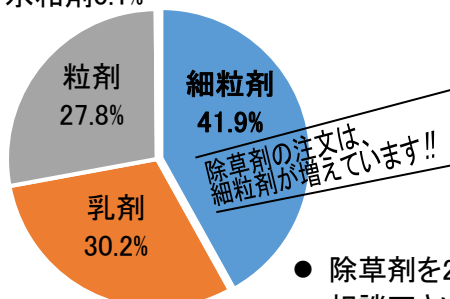
- 分施(基肥・追肥・穂肥の施用)の場合は、11月中旬～下旬にかけて年内追肥を必ず実施しましょう。

4. 除草剤：雑草に負けない!!

雑草が繁茂すると肥料のほとんどが雑草にとられてしまい、収量が減ります。ガレースは「スズメノカタビラ」や「タネツケバナなどの広葉雑草」に、ハーモニーは「スズメノテッポウ」に、効果があります。

①R4麦予約注文書(除草剤)状況

水和剤0.1%



②除草剤名

資材区分	薬剤名	使用量	備考
細粒剤	ハーモニー細粒剤F	4～5kg	播種後～麦3葉期
粒剤	ガレースG粒剤		麦1～2葉期
細粒剤	キックボクサー細粒剤	3～4kg	
乳剤	トレファノサイド乳剤	200～300ml	
	ボクサー乳剤	400～500ml	
水和剤	ハーモニー75DF水和剤	5～10g	播種後～節間伸長前

- 除草剤を2回使用する場合は、使用基準に制限があります。JA・農林総合事務所にご相談下さい。※大麦を「散播」した直後の粒剤除草剤は、ハーモニー細粒剤Fだけです。

適正播種で収量アップを目指しましょう。『大麦栽培情報』は福井東部支店が担当しました。